

第3回仙台空港等活性化検討会・臨空地域等活性化検討会

日 時：平成24年9月3日（月） 午後2時～3時30分
場 所：宮城県行政庁舎4階 特別会議室
出席者：資料名簿のとおり

1 開会（司会：佐々木部副参事）

2 あいさつ（村井知事）

- みなさん、こんにちは。本日は、大変お忙しい中、「第3回仙台空港等活性化検討会・臨空地域等活性化検討会」に、数多くの民間企業の皆様、そして関係団体の皆様に、ご出席を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。どうもありがとうございます。
- この検討会は、3回目の開催となりますが、皆様のおかげで、少しずつではありますが、着実に前に進んでおります。
- まずは、前回の検討会でお示しさせていただきました「みやぎ国際ビジネス・観光拠点化プラン」につきましては、皆様方の御意見等を踏まえ、7月18日に私を本部長とする宮城県国際戦略推進本部の会議におきまして、県の計画として正式に決定させていただきました。
- そして、各研究会におかれましては、このプランをもとに、さらなる検討や、試験的な取組みを進められ、本日はその御報告があると伺っております。
- また、震災前の6路線に回復した国際線につきましては、7月30日に長春便の再開に合わせまして、仙台空港と長春龍嘉（りゅうか）国際空港との間で友好協力覚書が締結されまして、さらに、中国東方航空が上海便の新規就航を発表するなど、数次ビザ発給により今後増加が見込まれる中国人の誘客に向け、非常に弾みがついたところでございます。
- 今後とも、皆様方のノウハウ、資金、知恵をお借りしながら、仙台空港の旅客数及び取扱貨物量をピーク時の倍にするという壮大な目標の達成に向けまして、我々も全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御協力をよろしくお願いを申し上げます。
- さて、本日は、国土交通省の航空局から長田局長様にも御参加いただいております。どうもありがとうございます。おそらく局長様から仙台空港等の民間運営委託の要となります法案の審議状況も含めまして、国の空港経営改革の動向についてお話いただくこととなっております。よろしくお願いたします。
- また、県からは「仙台空港の経営改革に関する宮城県基本方針（仮称）（案）」及び「仙台空港及び

周辺地域の将来像（素案）」について説明させていただくことにもなっております。

- 皆様からの忌憚のない御意見をいただきながら、本日の検討会が有意義な会議となりますことをお願い申し上げます、私からの開会の挨拶とさせていただきます。
- 本日は、よろしくお願いいたします。

<変更のあった代表者紹介>

3 報告

- ① **（仮称）仙台空港の経営改革に関する宮城県基本方針（案）について（宮城県）**
 - 資料1について、宮城県土木部 石澤 空港臨空地域課長 より説明
- ② **空港経営改革の動向について（国土交通省）**
 - 資料2について、国土交通省 長田 航空局長 より説明
- ③ **仙台空港及び周辺地域の将来像（素案）について（宮城県）**
 - 資料4について、宮城県経済商工観光部 日野 富県宮城推進室長 より説明
- ④ **仙台空港の周辺開発について（仙台空港周辺開発研究会）**
 - 資料5について、仙台空港周辺開発研究会（住友商事株式会社 鳥居氏） より説明
- ⑤ **国際物流の拠点化について（国際物流拠点化研究会）**
 - 資料6について、国際物流拠点化研究会（日本通運株式会社 田島氏） より説明
- ⑥ **その他の報告（中国人観光客誘致に向けた宮城県の取組）（宮城県）**
 - 資料7-2について、宮城県経済商工観光部 田畑 観光課長 より説明

4 質疑応答・意見交換

（株みずほコーポレート銀行）

- 本日の検討会で仙台空港及び周辺地域の将来像のゴールイメージを示されたということは、非常に有意義であると思っております。特に資料4の3ページにあります、「仙台空港が我が国における最初の官民連携による自律的な民営空港を目指す」と示されたことは、まさしく知事のリーダーシップの下に進められたということ、関係者の皆様をはじめとして敬意を申し上げます。
- そこで仙台空港の民営化を進めるために、是非1つ、県と国にお願いしたいことがあります。
- この検討会のメンバーには参加していませんが、国際協力銀行が新聞に先般「インフラビジネス、特に官民連携での成功には4つの「P」が必要である」と寄稿されていました。ひとつは官の「P u b l i c」、ひとつは民の「P r i v a t e」、そして受益者及びコスト負担者である

「People」, 最後は「Provider of Finance」ということで金融機関等へのファイナンス期待, この4つが成功の鍵だと述べておられました。

- そこで, まさに県と国には金融機関のプロバイダー機能を十分に活用していただきたいと思います。このプロバイダーの意味にはデットとしてのファイナンスだけではなくエクイティ, エクイティの中には投資家の紹介もあり, またステークホルダーとのビジネスのマッチング, 非航空系事業などにおけるビジネスチャンスの発掘も含まれると思っております。それらについて, 今後見込まれる国の法案成立と平行して, 我々とも前広に相談していただければと思います。そしてさらに民営化にかかわる投資や運営については, オフサイドで話が進んでいくとも思いますので, 何かございましたら, ここについても幅広く相談していただければと思います。ここは我々みずほに限らず, たぶんここに参加されている金融機関は同様に協力していきたいと思われていると思います。その点をよろしく願います。

(日本政策投資銀行)

- 資料1-1で示していただいた宮城県基本方針につきましては, 全般的に違和感のない内容であると思えます。
- 足元の実績からみれば, 年600万人, 5万トンという長期目標は, アグレッシブな数字だと思いますけれども, 明確に示していただいたことは, 民間側が今後検討を進めるにあたって非常に有意義だと思います。
- 資料の形式的な話になりますが, 宮城県基本方針の「空港運営権者への期待」のところで数値目標を整理されていますが, 必ずしも空港運営権者に対する期待, あるいは努力義務というだけではなく, 関係者全体で協力しながら達成すべく, 取組んでいくという主旨から鑑みれば, 「3. 仙台空港に求めるもの」の中で示してもらおうという工夫や, 誤解のないように今後御説明いただければと思います。

(三菱商事株)

- 2点ございます。1つ目は県の基本方針でございます。国への要望事項, 民間へ期待する事項, 県の役割, 的確に整理されており, これに従って, 民間事業者として, 顧客志向に立脚した空港の付加価値付けを高めていくことについて, いよいよ具体的な知恵を出していく場面になったと感じています。
- 2点目ですが, 国交省の長田局長から空港経営改革に関する強いメッセージをいただきまして, 民間事業者も国のメッセージや県の基本方針にいかに応えていくかということと思うのですが, 特に, 国, 県, 民間の三位一体の空港経営の仕組みづくりについては, 民間事業者側からも積極的に知恵を出していくべきものと思っております。引き続き協議の方をお願いしたいと思います。

その他

<事務局から今後のスケジュール予定について説明>

終わりに

(村井知事)

- みなさん、本日はどうもありがとうございました。報告いただきました住友商事様、日本通運様ありがとうございました。また、お忙しいにもかかわらず、わざわざ東京から国交省の長田局長様に御出席をいただき本当にありがとうございました。
- 私が知事になって7年になりますが、地元の会議に国の局長が出席されるのは見たことがありません。正直驚きました。また、先程はどのようなお話をされるのか興味深く聞いておりましたが、非常に踏み込んだお話で、我々の考え方に沿った内容のお話をいただきました。非常に勇気のいることだなと思いながら聞いておりました。この件が成就するまで、是非このまま局長職をずっと続けていただきたいと思います。
- 国の法案審議が進んでおらず、どうなるかということが一番心配なのですが、おそらく、どのような形になっても、この空港の民営化をしないと、日本の航空行政が成り立たないと思っておりますので、この法案は通るものと私は踏んでおり、この方向で進むと思います。長田局長様は、宮城県がトップランナーでやってほしいということでもありますので、是非期待に応えたいと思います。
- ここまでは、まさにスケッチを描いたわけで、これだけ優秀な方が集まれば必ずすばらしい絵をかけることは間違いございませんが、ここから1歩踏み出して、具体化するとすると、いろいろな問題が間違いなく出てまいります。それを一つ一つ潰しながら実現していくことは相当大きなエネルギーがいるかと思いますが、私は、こういう大きな問題・課題にはやる気がどんどん出てくるタイプでございますので、グイグイ前にいきたいと思っております。その後皆様に多くの御負担をおかけすることになろうかと思いますが、これからもよろしく願います。
- 目標は、年600万人、5万トンを達成するためにはどうすればいいのかという1点に絞って、物事を進めていきたいと思っておりますので、多くの方がタクシー代わりに飛行機を使ってもらえるような空港にするように、そして飛行機を使わない方も、喜んであの辺に来て遊んで帰っていただけのような地域・空港を目指して頑張りたいと思っておりますので、さらなる御支援・御協力のほどをよろしく願いたいと思います。
- 本当に今日はありがとうございました。

<閉会>